

GCAサヴィアン
欧州ニュースレター 2015年3月
Vol.13 ベルギー





はじめに

3月の欧州ニュースレターは、チョコレートで有名なベルギーを取り上げます。

ゴディバやノイハウスに代表されるベルギー王室御用達チョコレートですが、最近よく見かけるようになったヴィタメール、レオニダス、ピエールマルコリーニといったブランドもベルギーのチョコレートです。おやじ的には人の列が出来ているブランドに並んでおこうというくらいにしか考えていないのですが、これを機会にちょっとチョコレートの勉強もしてみました。詳細は後述しますが、皆様の御参考になればと・・・。

ベルギーの独立は1830年と欧州の中でも遅かったのですが、独立時から立憲君主制を制定してドイツから国王を招聘しています。なんでわざわざ外から国王を招聘するのと正直思うのですが、フランス革命後のフランスが共和政・王政・帝政というように右へ左へと揺れ動く姿をまのあたりにしていたベルギーにとっては、過激な思想を抑制しつつも治まりの良い統治形態としての立憲君主制は最善だったのかもしれない。各都市が封建都市国家として発達してきた歴史的背景もあり、統一国家の象徴が必要だったとも思っています。

ベルギーはオランダと同じようにその地理的な特性を生かして、古くから物流や交易の拠点として発達してきました。古くは繊維産業や綿織物・毛織物の交易によって栄え、近代では石炭採掘をにより鉄鋼業・機械工業・化学工業が発達してきました。原料を輸入して加工し、半製品や製品を輸出する加工工業が中核となっており、ヨーロッパ域内でも最も貿易に依存した経済構造になっています。

ベルギーとって忘れてはならないのがベルギービールです。ハイネケンのようなスーパーブランドもあれば、シメイ、ヒューガルテン、デュバルといった修道院系ビールは、ムール貝の酒蒸しともとてもよく合います。都内にもベルギービール専門店の数は増えており、いろんな種類のビールを試すのはとても楽しいですね。

ベルギーの様な比較的小国の実力を知ると、欧州の底力を見せつけられる気がします。

GCAサヴィアン

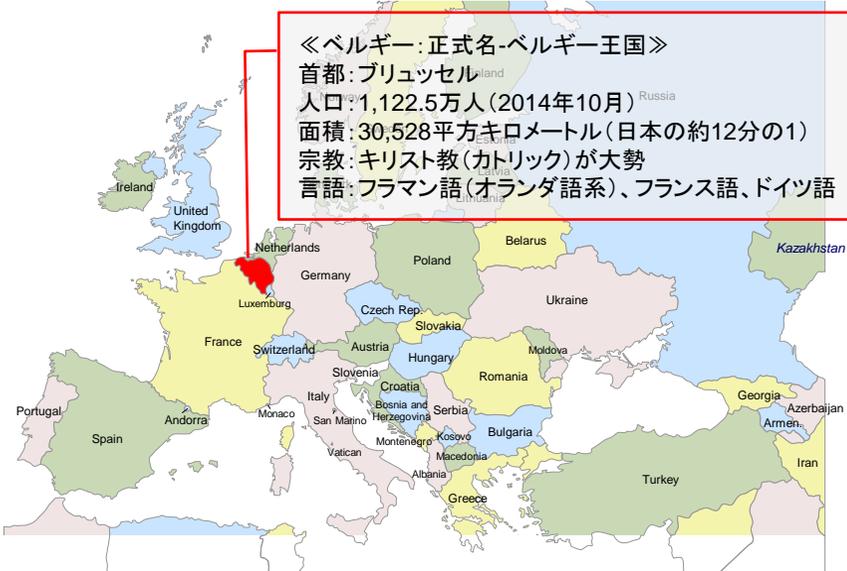
欧州チーム



Kingdom of Belgium

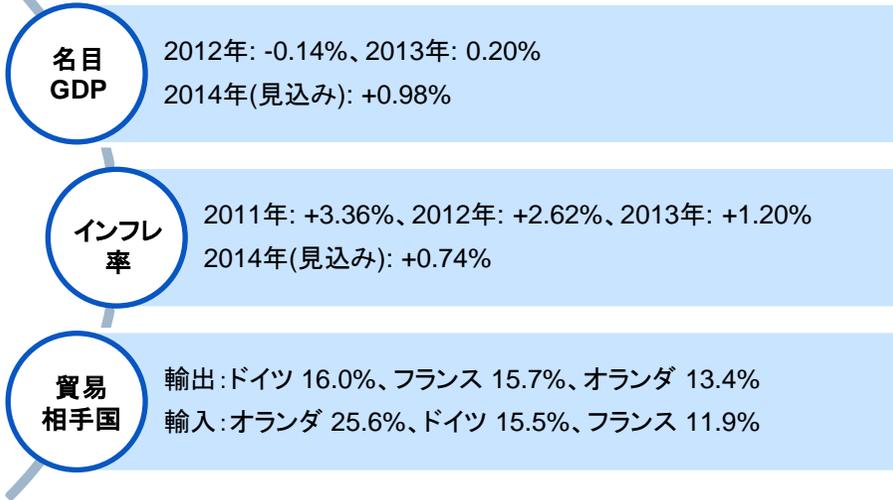
GCA Savvian

ベルギー概略



- ベルギーは、フィリップ国王を元首とする連邦立憲君主制国家であり、隣国のオランダ、ルクセンブルクと合わせてベネルクスと呼ばれます
- 地理的には欧州のほぼ中央部に位置する交通の要衝にあり、EUやNATO等主要な国際機関の多くがブリュッセルに置かれているため、ブリュッセルはEUの首都とも言われています。ロッテルダムに次ぐ欧州第2位の規模を誇るアントワープ港は、欧州と世界を繋ぐ玄関口となっています
- ベルギー国内には、ワロン地域政府とフランダース地域政府、ブリュッセル首都圏地域政府の3地域政府があり、それぞれ中道左派、中道右派、左右連立と政治的傾向の異なる政権を成立させています
- 外国企業に対する優遇税制措置が設けられていること、物流拠点としても立地が最適であること、かつ英独仏の主要国に近いこと、等から大手自動車メーカーなどが欧州統括本社等を置いており、日系進出企業(2013年10月時点で241社)在留日本人の総数(同5,713人)は、欧州の中でも上位に位置します

ベルギー経済



- 欧州債務危機の長期化などにより2012年はマイナス成長であったが、2013年通年の実質GDP成長率は0.2%とプラスに転じ、2015年は0.9%の成長率を見込む
- 一方、2014年のインフレ率は0.74%とユーロ圏の中期目標である2%を3期連続で下回っており、インフレ率が長期間低水準にとどまる場合は、デフレリスクが高まる可能性があります
- 隣国オランダより自国市場の小さいベルギーは、輸出依存度(輸出額/名目GDP)が2013年度で92%と極めて高く、欧州で最も外需に依存した国と言われています。結果として、世界最大のビール会社であるアンハイザー・ブッシュ・インベブや化学会社のソルバー等、多国籍的に展開する企業を多く擁しています
- 日本の主要輸出品目は一般機械(26.0%)、輸送用機器(19.7%)、電気機器(8.5%)
- 日本の主要輸入品目は医薬品(26.5%)、輸送用機器(20.0%)、元素及び化合物(8.8%)

(出所) IMF World Economic Outlook Databases, 在ベルギー日本国大使館, JETRO

Kingdom of Belgium

GCA Savvian

ベルギーにおけるM&A

日白(ベルギー)案件数
(2012年 - 現在)

11件
(うち9件が日本企業による
In-Out案件)

直近の主な日白案件

- 日本たばこによるグリソン(手巻きたばこ会社)の買収(2012年8月/約510億円)
- 東洋インキSCホールディングスによるArets International NV(インキメーカー)の買収(2013年4月/約13億円)
- 住友商事によるベルウィンド1およびノースウィンド(洋上風力事業者)への資本参加(2013年7月/総事業費は約2,700億円)

ホットなセクター
(2012年 - 現在)

- 化学(2件)
- サービス(2件)

- 日本企業がベルギー企業を買収するケースは近年多くないですが、海外企業が中～大規模のベルギー企業(特に化学、製薬)を買収するケースは散見されます
 - 2013年1月、印Rain Commoditiesは、ベルギーの塩基化学メーカーであるRuetgers Chemicalsを702百万ユーロで買収
 - 2013年4月、米Advent Internationalは、ベルギーの化学メーカーであるCytec Industriesの樹脂塗装事業部門を802百万ユーロで買収
 - 2014年11月、米Perrigoはベルギーの市販薬メーカーのOmega Pharmaを債務を含め3,600百万ユーロで買収すると発表

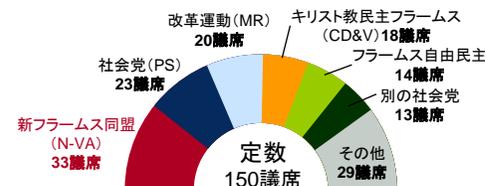
言語対立の歴史と北部の独立問題



- 1830年にオランダから独立を達成したベルギー王国では、当初フランス語が公用語とされましたが、オランダ語を使用する北部フランダース地域の住民がオランダ語の公用語化を強く要求するようになり、フランス語を使用する南部ワロン地域と現在に至るまで対立を重ねてきました
- 1962年に南北の間に明確な言語境界線が引かれた後、1993年に連邦制となり、連邦政府の下に、異なる言語を公用語とするフランダース、ワロン、ブリュッセル首都圏の三つの地域政府が置かれました

- 2010年6月に行われたベルギーの総選挙では、北部オランダ語圏では、南北分離による独立を掲げる新フラームス同盟が第1党となった結果、分離主義派が優勢となりました。しかし、選挙後、北部と南部の政党間での連立交渉が進まず、2011年12月まで541日間の世界最長期間の政治空白が起こりました
- 新政府が樹立できない政治空白であった一方、国家予算やリビアへの軍事介入等、重要な決定に関しては総辞職した政府が暫定的に必要業務を続け、社会・経済に問題は生じませんでした
- 昨年2014年5月の総選挙で、再び分離独立派の新フラームス同盟が第1党になり、連立交渉の長期化により約4か月政治空白が生まれるも、結局10月に中道右派とリベラル派4党による新連立政権が発足。南部フランス語圏のリベラル派である改革運動の党首シャルル・ミシェル(38歳)が新首相となりました

ベルギー下院議席数構成



新首相シャルル・ミシェル

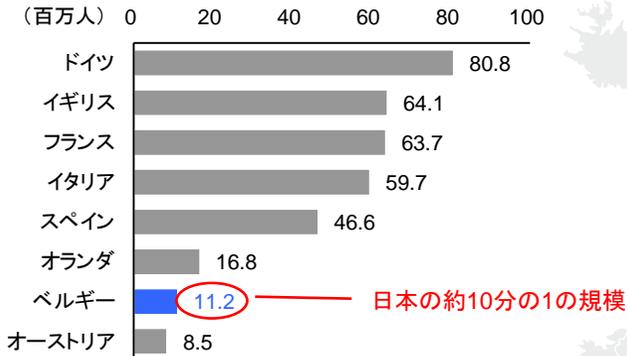


(出所) レコフ, Merger Market, JETRO, 日白協会兼商工会議所

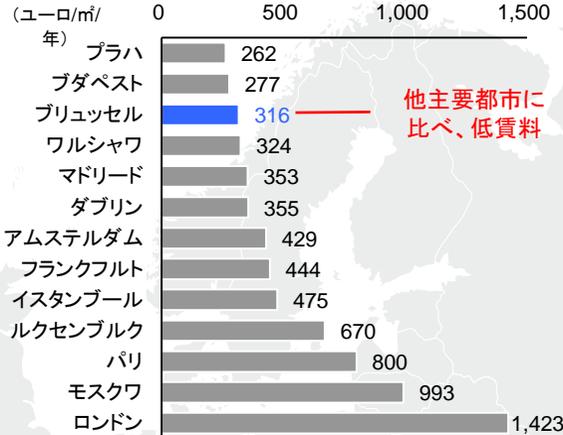
Kingdom of Belgium

GCA Savvian

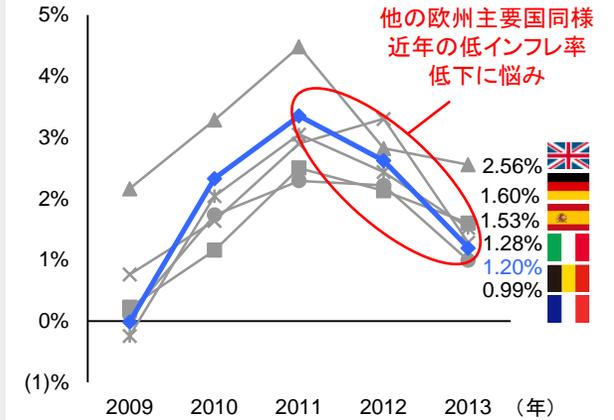
人口 (2013年度)



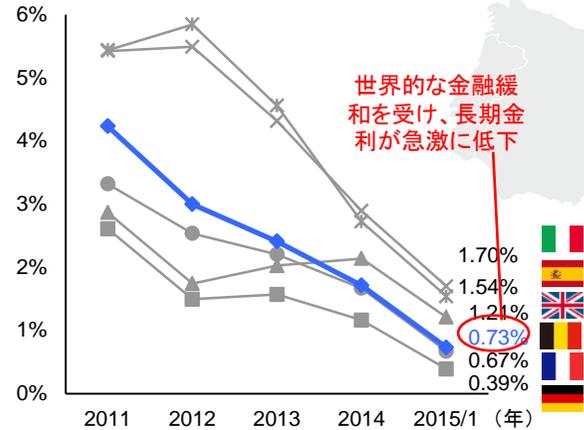
一等地のオフィス賃料



インフレ率



10年国債金利

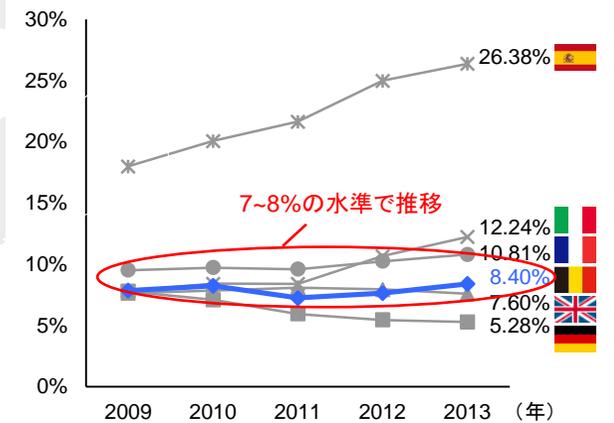


飲料/食品、化学、製薬、インダストリアル等、幅広い分野で大企業を輩出

ベルギーのグローバル企業



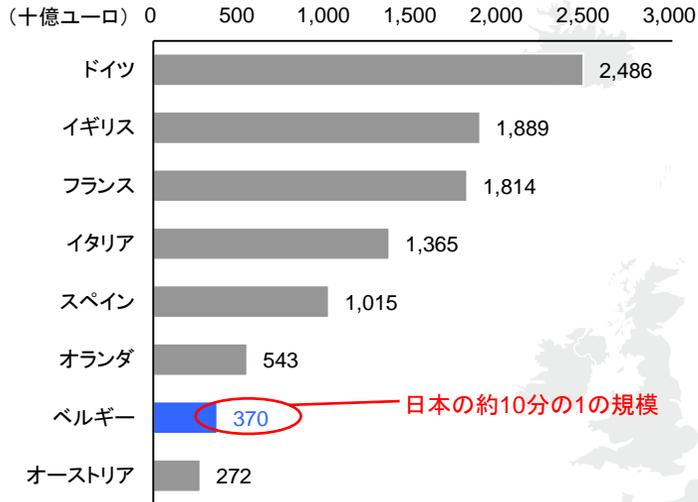
失業率



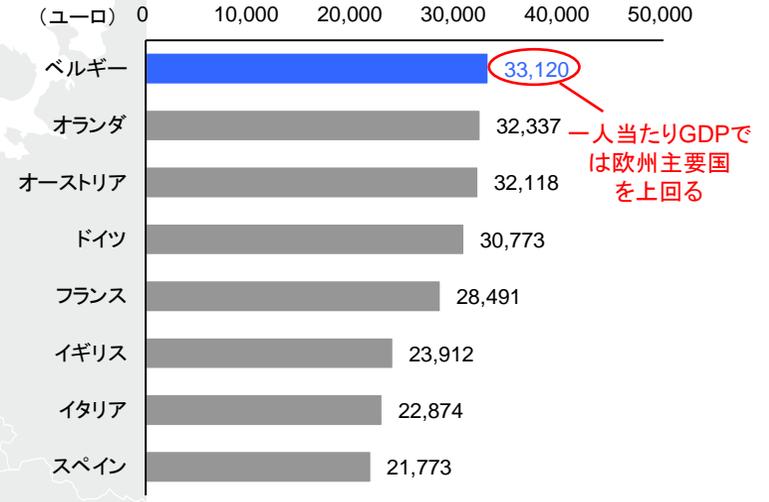
Kingdom of Belgium

GCA Savvian

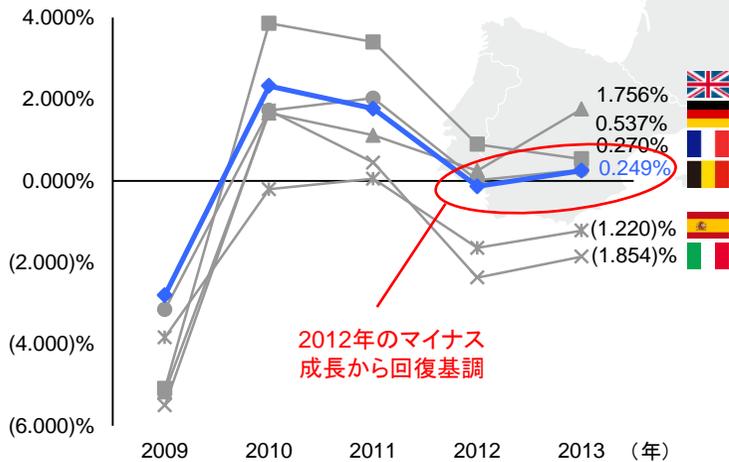
名目GDP(2013年度)



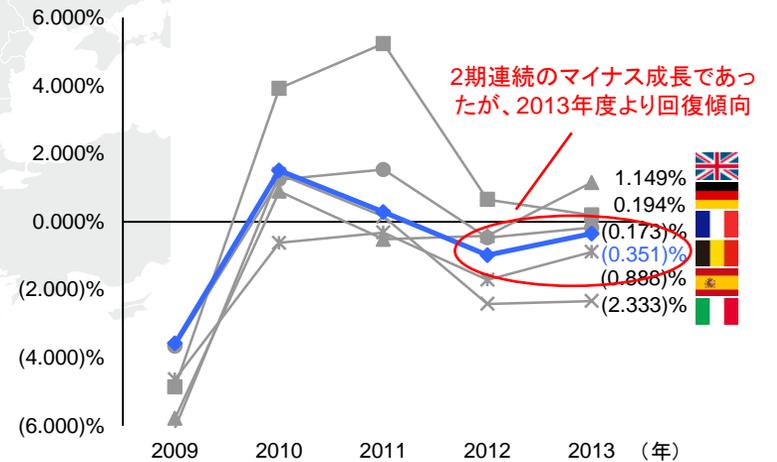
一人当たり名目GDP(2013年度)



名目GDP伸び率



一人当たり名目GDP伸び率



Kingdom of Belgium

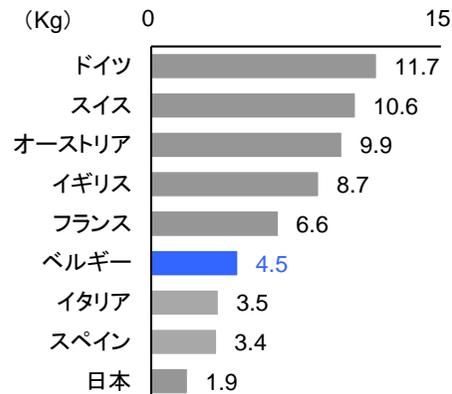
GCA Savvian

ベルギーと言えば、チョコレート

- ベルギーと言えば、ベルギーチョコレート。バレンタインにベルギーチョコレートをお召し上がりになった方も多いのではないのでしょうか
- ベルギーチョコ始まりのきっかけは、1885年にレオポルド二世がアフリカのコンゴを私領として支配し、カカオのプランテーションを始めたのがきっかけと言われています。現在ではベルギーのチョコレート製品の輸出額(2011)は、2,603百万ドルであり、農産物輸出の6.1%を占めています
- ベルギー・チョコレートの特徴は、中にナッツやクリーム等 **ノイハウスのプラリネ** を詰めたプラリネ(PRARINE)と呼ばれるものです。1912年にベルギーチョコメーカーのノイハウスが開発したとされ、以降世界中のメーカーがバラエティを競い合っています
- ベルギー王室ご用達“BELGIAN ROYAL WARRANT HOLDER”の6メーカー(Godiva, Galler, Cote d’Or, Mary, Neuhaus, Wittamer)の高級チョコレートは、日本でも大変人気です
- バレンタイン等でチョコ好きに思える日本人の1人当たりの年間チョコレート消費量は2kg程度。欧州における消費量はその2~6倍の水準ということです。いかに欧州の人々の生活にチョコレートが深く入り込んでいるかがわかります



チョコレートの1人当たり年間消費量(2012)



ベルギーの主要チョコブランド



ベルギーとダイヤモンド、日本の関係

- ベルギーとダイヤモンドの関係について、ご存じでしょうか。ベルギー第2の都市であるアントワープは15世紀以来、世界のダイヤモンド産業の中心地としての地位を築いてきました
- 今日アントワープは、イスラエルのテルアビブ、米ニューヨークを含む世界3大市場の一つであり、ダイヤモンドの取引量では世界一。世界のダイヤモンド取引の約7割(原石の約8割、研磨済みダイヤの約5割)がアントワープの4つの取引所において売買されています
- 1970年代以降ダイヤモンドが婚約指輪の定番となっている日本は、米国、中国に次ぎ、世界第3位のダイヤ消費国であり、ベルギーとはダイヤ貿易を通じて深い関係にあります。日本にとってベルギーは、インドに次ぐ第2位のダイヤ輸入先であり、2014年度では、約165億円もの商業用ダイヤを輸入しています(全輸入量の約17%)。ベルギーのダイヤモンドブランドとしては、エクセルコダイヤモンドがあり、日本でも人気のブランドです
- 出張でベルギーを訪れた際には、アントワープのダイヤモンドショップまで足を伸ばしてみてくださいはいかがでしょうか

アントワープ発の世界ブランド“Exelco Diamond”



ベルギーの文化

- アートの世界では、ヴァン・ダイク、ルーベンス、建築では、アール・ヌヴォー建築、コミックでは、フランダースの犬、タンタンの冒険等が特徴的です

アート



建築



コミック



欧州天気予報(2015年3月1日現在)



ギリシャ支援

2月20日、ユーロ圏財務相会合にて、2月末で期限が切れる予定であった対ギリシャ支援を4ヶ月延長することが合意されました。これを受け、株式市場では投資家心理の改善から一旦は買い先行の展開が見られました。
一方、ギリシャ与党内では、緊縮策撤回という公約を守れなかったなどとして今回のギリシャ政府の「譲歩」に対して批判的な見方も出ており、不協和音も浮き彫りになっていると伝えられています。
また、今回の合意の結果、ギリシャがEU/IMFによる支援策の枠組み内に当面留まることになりましたが、4ヶ月後に議論される支援内容次第では、当該問題が再び世界経済にインパクトを与える可能性がある旨、懸念されています。



ロシア/ ウクライナ問題

2月12日の停戦合意後もウクライナ東部では戦闘が続いており、米欧は、合意が遵守されないことを理由にロシアへの追加制裁を検討していると伝えられています。20日、ムーディーズがロシアのソブリン格付けを格下げし「2015年における深刻なリセッション」に言及する等、経済への影響が懸念されています。



スイスフラン上限撤廃

1月15日にスイス中銀が実施した対ユーロで見たフラン相場の上限撤廃によって、一時対ユーロ上昇率が40%を超えました。スイス税関当局が2月19日に発表した統計では1月の輸出が実質ベースで前年比0.8%減少するなど、現在では実態経済への影響が確認され始めています。

お問い合わせ先:



村井 慎 / Shin Murai

Director

Direct (Germany): +49-69-170099-99

Mobile (Germany): +49-172-6324998

Email: smurai@gcakk.com

GCA Savvian Corporation - Frankfurt

OpernTurm - Bockenheimer Landstraße 2-4, 60306 Frankfurt am Main,
Deutschland

<http://www.gcasavvian.com/>

欧州チーム(東京)

大久保功 / Isao Okubo, Managing Director

iokubo@gcakk.com

橋本伸典 / Shinsuke Hashimoto, Director

shashimoto@gcakk.com

谷口昌平 / Shohei Taniguchi, Vice President

staniguchi@gcakk.com

山口悟史 / Satoshi Yamaguchi, Analyst

syamaguchi@gcakk.com

GCA Savvian Corporation - Tokyo

東京都千代田区丸の内1-11-1 (代表)03-6212-7100

<http://www.gcasavvian.com/>